

令和4年度（2022年）

事 業 報 告 書

社会福祉法人上湧別福社会
特別養護老人ホーム湧愛園
ちゅーりっぷの里

はじめに

介護保険法、社会福祉法及び老人福祉法の基本理念に基づき、利用者の福祉の増進に万全を期すよう配意し、利用者の意思及び人格を尊重し、より良いサービスを提供できるようご利用者個々の状態に応じた介護計画を立て、気配りと愛情のある質の高い介護を行ってきました。

1、行政の指導監査

R4.10.20 オホーツク総合振興局集団指導（Zoom）コロナ感染関係

2、個別処遇

- ・入居者個々の日課の調査・検討・更新を行ない、介護者がサポートする内容を明確に、入居者の主体性や尊厳を保持できるよう、各ユニット会議を月一回程度実施してきました。
- プロジェクトでは、各々の課題について福祉用具や介助方法を細部まで検討し、自立心向上、残存機能の維持向上に努めました。

3、保健、予防

- ・利用者の健康管理、疾病予防、早期発見のため、嘱託医師・担当主治医、看護師・管理栄養士・生活相談員・介護員等と連携し情報を共有、又施設内での週2回嘱託医師による定期診察や他の医療機関への受診などを効果的に進め、予防・治療・病状回復・悪化抑制を図りました。
- ・緊急の対応には、看護師が夜間待機し急病時の指示、病院との連絡、受診、入院準備など昼夜を問わず利用者の健康管理に努めました。
- ・感染予防対策としてインフルエンザ予防注射（18名）・新型コロナウイルスワクチン（18名）・結核検診（8名）を実施し罹患を防止しました。

4、食事プロジェクト

- ・栄養ケアマネジメントにより、状況に応じた栄養ケアサービスを提供しました。
- ・個人の嗜好、身体状況に合った食事の提供に努め、その日の体調に応じご飯、お粥を選択できるようにしました。苦手な食材、制限が必要な食材には代替品を提供し精神面と健康面の配慮をしてきました。
- ・各ユニットの台所で準備している職員の姿を見て生活の行為を感じて頂ける様に努めています。
- ・ゆっくり食べて頂けるよう下膳のタイミングに配慮し、体調に合わせ、時間にとらわれることなく摂取して頂きました。
- ・食べ易く安全な姿勢で食べて頂けるよう、個々に合った椅子・テーブルなどを都度検討し使用して頂きました。
- ・ご自分で少しでも食べて頂ける様、お椀、皿、スプーンなどの自助具の見直し都度行ってます。
- ・感染症の対策には職員全体で十分な注意を払い、食品の安全、管理に努めました。
- ・その季節に合った旬の食材を使用したり、入居者のお話の中で昔食べた物などをお聞きし調理レクリエーションを開催してきました。

5、排泄プロジェクト

- ・随時交換の必要性・重要性を再確認し、1人1人の入居者の排泄パターン（時間・回数など）を把握し、身体状況及び自立度に応じた排泄用品・用具を選択し使用しました。

- ・介護者が代わっても統一した排泄介助が行なわれるようにしてきました。
- ・排泄行為が他者に知られる事の無いよう、羞恥心やプライバシーに配慮致しました。
- ・便秘の原因をトータル的に考え、食事、水分、運動、便秘体操等その方に合った対応を検討して実施してきました。

6、入浴プロジェクト

- ・居室の誘導から入浴介助、居室に戻るまで同一者で介護を行うマンツーマン方式を継続、又タオルで作ったミトン型のものを使用しご自分で洗身される入居者も介護員も肌に優しく洗身しやすく心身ともにリフレッシュしていただけるよう努めました。
- ・季節風呂（5月～菖蒲湯、12月～ゆず湯）、その他の入浴日には様々な入浴剤を使用し精神的にもリラックスして頂けるような入浴介助を行いました。
- ・個別の入浴手順シートを作成し介護者が変わっても同様の介助をし安全に安心して入浴して頂けるよう努めました。

7、行事・レクリエーションプロジェクト他

- ・今年度も新型コロナウイルス対策として多くの行事が中止になりましたが、食事レクリエーションなどを行い、少しでも気分転換になり楽しんで行える事を感染対策しながら行っています。

行事及び訪問の状況

(敬称略)

月	行 事 名
4月	・ 家族会総会及び会食（新型コロナウイルス対策として書面のみ） ・ 湧別ライオンズクラブ来所（26日）
5月	・ 端午の節句（5日） ・ チューリップ公園見学（新型コロナウイルス対策として中止） ・ 花見会食（27日）
6月	・ 運動会（新型コロナウイルス対策として中止） ・ よもぎどら焼き作り（28日）
7月	・ よつば乳業株式会社（26日）
8月	・ 仮装盆踊り大会（新型コロナウイルス対策として中止） ・ かき氷作り（15日）
9月	・ 敬老祝い湧別町長来所（新型コロナウイルス対策として中止） ・ 湧別ライオンズクラブ（20日） ・ 上湧別神社秋季例大祭（29日）
10月	・ 湧別漁業協同組合来所（12日）
11月	・ みのり幼稚園園児来園（新型コロナウイルス対策として中止） ・ 上湧別小学校1.2年生（新型コロナウイルス対策として中止） ・ 覚王寺仏教婦人会（20日）
12月	・ クリスマス・忘年会（23日） ・ しめ縄飾り（30日）
1月	・ お正月
2月	・ 節分（3日） ・ のど自慢大会（新型コロナウイルス対策として中止）

3月	<ul style="list-style-type: none"> ・ ひな祭り（3日） ・ 春のお好み食（出前食）（8日） ・ よつ葉乳業株式会社（28日）
----	---

帰省状況

- ・ 新型コロナウイルス対策として中止

8、ボランティア活動状況（令和4年度実績）

	繕い物 毎月第3水曜日	行事	総数
延べ回数	7回		7回
延べ人数	65人		65人

9、事故防止検討委員会

- ・ ちゅーりっぷの里にて事故報告書1件ありました。
自力にて立ち上がり転倒してしまい額、左手を負傷してしまいました。
普段と違う行動や言動（特に帰宅願望等）ある際はもっと意識して、様子の観察を行っていきたいと思います。重大な事故に繋がらない様に再発防止策を徹底してゆきます。

10、感染症対策委員会

- ・ インフルエンザ等、感染症の対策として日々、手洗い・うがい・マスクを着用すると論に、研修会による知識の習得・実践など職員全体で注意を払い、感染症を起こさない様予防に努めました。感染症の疑い時は、早期に拡大防止策を実施いたしました。
- ・ 感染予防を徹底しインフルエンザ、感染性腸炎の感染を防止する事ができました。
- ・ 新型コロナウイルスについても引き続き感染予防に努めて参ります。

11、身体拘束廃止委員会

- ・ 転倒などの危険性のある方については赤外線センサー・センサーマット・衝撃緩衝マットの使用など個別処遇に取り組み、定期的な会議において言葉等による拘束有無の確認など精神面への配慮も検討し実施しました。

1 2、各種会議

- ・リーダー会議
- ・ユニット会議
- ・排泄プロジェクト
- ・行事、レクリエーションプロジェクト
- ・運営推進会議
- ・感染予防対策委員会
- ・施設内研修会
- ・食事プロジェクト
- ・入浴プロジェクト
- ・事故防止検討委員会
- ・身体拘束廃止委員会
- ・虐待防止検討委員会

1 3、非常災害対策計画・防犯対策計画について

令和4年 10月 27日 火災避難訓練 実施
 令和4年 11月 5日 風水害避難訓練 実施

- ・訓練実施後、今後の避難・防犯訓練が法人として一体となり、出来る限りの万全を期する為、実施される避難訓練・防犯対策計画を常に見直し再整備を行っていきます。

1 4、年間入退所時状況

(令和4年度実績)

	令和3年									令和4年			計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
入所	0	0	1	0	0	0	0	1	2	0	0	2	4人
退所	0	1	0	0	0	0	2	1	0	0	0	2	6人

*退所者の内訳

入院（死亡） 5名

入院（退院見込みなし） 1名

*入所者の内訳 病院 2名

自宅 2名

*入所時平均年齢～91歳（若年齢84歳、最高齢95歳）

*令和5年3月31日現在の待機者 17名

15、要介護度別利用状況（入院期間・外泊日含めず）

（令和4年度実績）

		令和3年										令和4年		
		合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
延人数	要介護1	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日
	要介護2	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日
	要介護3	1186 日	120 日	93 日	90 日	93 日	93 日	82 日	62 日	77 日	116 日	124 日	112 日	124 日
	要介護4	3739 日	330 日	357 日	349 日	351 日	341 日	327 日	310 日	265 日	279 日	279 日	260 日	291 日
	要介護5	1990 日	150 日	155 日	150 日	155 日	186 日	154 日	167 日	180 日	217 日	191 日	140 日	145 日
	計	6915 日	600 日	605 日	589 日	599 日	620 日	563 日	539 日	522 日	612 日	594 日	512 日	560 日

*令和5年3月31日現在の平均介護度 4.1

ショート利用状況

（令和4年度実績）

		令和4年										令和5年		
		合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
延人数	要介護4	45日	0 日	3 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	19 日	26 日
		0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日
		0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日
	計	45 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	0 日	19 日	26 日

16、入所者平均年齢（男女別）

（令和5年3月31日現在）

	全 体	男 性	女 性
最 高 年 齢	—	96歳	104歳
若 年 齢	—	84歳	79歳
平 均 年 齢	90歳	90歳	90歳3カ月
人 数	18人	3人	15人
構 成 比	100%	17%	83%

ショート利用状況(男女別)

（令和4年度実績）

	全 体	男 性	女 性
最 高 年 齢	—	80歳	99歳
若 年 齢	—	80歳	99歳
平 均 年 齢	92歳6ヶ月	80歳	99歳
人 数	3人	1人	2人

17、在園期間状況

(令和5年3月31日現在)

性別	1年未満	1年～2年	3年～4年	5年～6年	7年～8年	9年～10年	11年～12年	13年～14年	15年～16年	17年～18年	19年以上	計
男	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
女	3	4	3	1	1	2	1	0	0	0	0	15
計	3	6	4	1	1	2	1	0	0	0	0	18人

平均入所期間 3年9ヶ月 (男性～2年4ヶ月 女性～4年3ヶ月)

最長入居者 11年9ヶ月 最短入居者 3ヶ月

18、要介護度別・年齢別利用状況

(令和5年3月31日現在)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
計	-	-	4	9	5	18人
64歳以下	-	-	-	-	-	-
65歳～69歳	-	-	-	-	-	-
70歳～74歳	-	-	-	-	-	-
75歳～79歳	-	-	-	1	-	1人
80歳～84歳	-	-	-	1	2	3人
85歳～89歳	-	-	1	2	-	3人
90歳以上	-	-	3	5	3	11人

ショート利用状況別・年齢別利用状況 (令和4年度実績)

	要支援2	要介護1	要介護4	合計
計	-	-	3	3
64歳以下	-	-	-	-
65歳～69歳	-	-	-	-
70歳～74歳	-	-	-	-
75歳～79歳	-	-	-	-
80歳～84歳	-	-	1	1
85歳～89歳	-	-	-	-
90歳以上	-	-	2	2

19、実習受け入れ

(令和4年度)

	中高一貫教育 (上湧別中学校)	中高一貫教育 (湧別高校)	オホーツク社会 福祉専門学校	学生法人北工学 園 (技能実習)
日数	-	-	-	2日
人数	-	-	-	2人

20、職員研修

別紙参照

21、総括

入居者の暮らしやすい環境づくり、温かな介護を目指し環境設備・業務の見直し・研修を実施、各プロジェクト・委員会は目標に向かい検討・計画・実行を行ってきました。これからも研修・研鑽を重ね喜ばれる施設づくりを目指し業務に努めます。

また、地域密着型施設の利点を活かし入居前の地域との関わりが継続されるよう支援し施設と地域の間に相互性が保たれるように援助していきます。

令和4年度 職員研修実績

No.1

職種	研修内容	期間	場所	参加者
施設長	1 吉岡経営センター 経営について	令和4年 7月20日	WEB	三好
	2 吉岡経営センター 業務継続計画について	令和4年 8月 2日	〃	〃
事務	1 弥生給与オンラインセミナー	令和4年 5月25日	WEB	木下
	2 社会福祉法人会計基準実践の基礎講習	令和5年 1月18日	〃	〃
	1 接遇・マナー研修会	令和4年 5月12日	施設内ホール	朝倉・木戸・佐藤・花木・高橋・田中
施設内部研修	2 新型コロナウイルス感染症対策講演会	令和4年12月26日	ZOOM オンライン	朝倉・木戸・佐藤
	3 コロナウイルス感染症情報交換会	令和4年10月21日	遠軽厚生病院内	三好・朝倉・木戸・天野・木下・齊藤